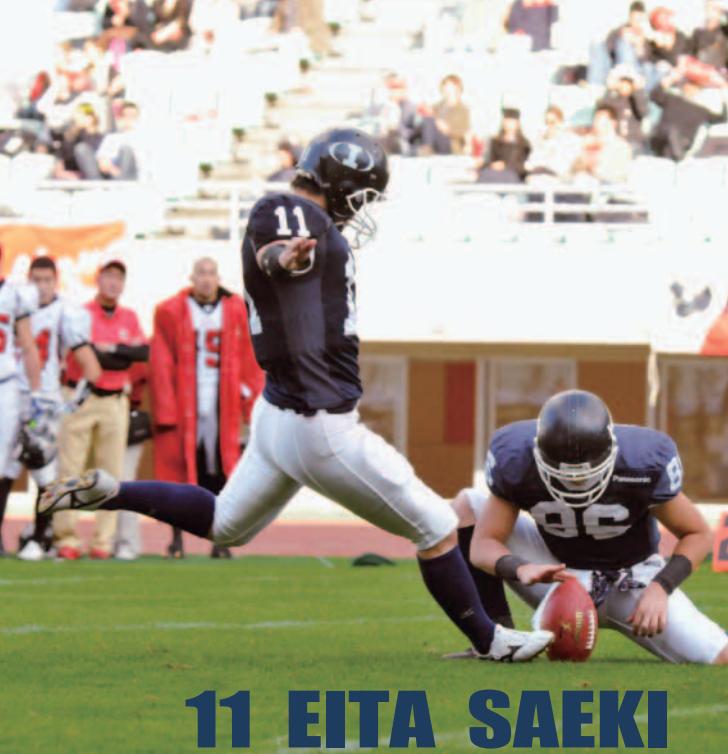


IMPULSE 通信



11 EITA SAEKI

ゴールを決めるワンチャンスに懸けるのがキッカーダ。正確さはもちろん、最長50ヤード(1ヤードは約91cm)は蹴ることができなければならない。どんな場面でも落ち着いて実力を発揮する集中力。それを持続する強い精神力で「佐伯ならやつてくれる」そうチームから厚い信頼を得ている。



練習に行けるよう忙しい時は手分けして手伝ってくれるという同じ部署の人たち。インパルスでプレーできるのは周りの人たちの理解が大きいという。仕事でも冷静さは変わらない。「切り替えも早いですけどね(笑)」

Profile

佐伯 栄太 (178cm / 85kg)

ポジション K/P (キッカー/パンター)

出身大学 桃山学院大学

部署名 パナソニック株式会社 デバイス社 経理センター
制御機器BU 経理グループ 経営管理チーム

オフの過ごし方：買い物行ったとか基本的にアクティブです。

好きな女性のタイプ：一緒にいて支えてくれる女性がいいですね。

意外な一面：“大雑把”です。部屋も結構散らかっています。でも、会社のデスクの上はきれいです。中はぐちゃぐちゃですけど(笑)。

生まれ変わったら何になりたい？：柴犬！一日中ボーッと寝てみたいと思います。アクティブなんですけど本当にゆっくりしたいんであります。

尊敬する人：自分をここまで育ててくれた両親です。選手ではサッカーの元ブラジルの代表R・カルロス選手。キッカーとしてとても憧れています。

アピールポイント：ここ一番で絶対決められるキックの正確性、安定感です！

好きな言葉・座右の銘：“物事の核心に触れるまで努力する”です。母校の校長先生の言葉ですが“自分が自信を持つまで努力する”というこの言葉が座右の銘です。

地元のオススメのお店：西三莊にある中華料理の“龍泉亭”。インパルスをすごく応援してくれてるお店です。何でも美味しいですが“天津飯”は僕のヒロイドです。

INFORMATION

パナソニック インパルス 春シーズン試合日程

5月 4日(金) or 5日(土) 「グリーンボウル1回戦」 vs 未定

5月20日(日)@王子スタジアム 「グリーンボウル決勝」 vs 未定

6月10日(日)@王子スタジアム 「神戸ボウル」 vs 関西学院大学ファイターズ

【詳細についてはHPへアクセスしてください】

<http://www.go-go-impulse.net/>

パナソニックにあるスポーツチーム

自分が蹴って勝負を決める !!

～自分は点を取るために存在している !!～

アメフトに魅せられて転向したサッカー
少年はアメフトでもキッカー一筋！

パナソニックがバツクアップするアメリカン
フットボールチーム『パナソニックインパルス』。選手全員が社員で一般社員と同じ条件で勤務している。本社敷地内に練習場を持ち、業務とプレーの『文武両道』を実践するチームだ。

小学校からサッカー一筋で大学もサッカー推薦で入学。なのに、アメフトの魅力に惹き付けられて大学に入学して1年で転向したという選手がいる。インパルスのキッカー・佐伯さんだ。佐伯さんは会社では経理グループで一般会計の処理を担当している。月末・月初は決算処理に追われ、月の半分は本部の経営検討会議などの資料作りを行う。今は次年度の事業計画を立てているので忙しいそうだ。「納期が決まっている仕事が多いので比較的の調整はつきやすいです。仕事量は多いんですけど(笑)」

ゴールを決めるためだけに存在。強い精神力がなければキッカーにはなれない。

キッカーは特殊なポジションだ。フイールドゴー

ルを蹴る、それのみが仕事なのだ。キックの距離と方向の正確さが求められるポジションでチャンスがなければ試合に出ることはない。他の選手のよつたボディコントакトがないのだ。

フィールドに立つ時は必ずキックを成功させて点を得なければならない。究極の場面での登場には見ているスタッフでも震えてしまうほどだといふが、佐伯さんは緊張感を楽しんでいると話す。

小学校からサッカーで全国大会などに登場するなど活躍していた佐伯さんは数々のシビアな場面を経験し、それが強い精神力を作った。スポーツを通して身についた冷静な判断力も役に立つ。佐伯さんは語る象徴的なエピソードがある。昨年の重要な試合で第4クオーター残り1秒まで同点という場面があった。全員が延長戦を覚悟していた中での登場。会場は大きな「佐伯コール」に包まれた。新人だった佐伯さんはそのままマスクのブレッシャーの中、残り1秒のフィールドゴールを見事に決めた。インパルスの逆転勝ちをもたらした瞬間だ。

日本人初NFL選手誕生も夢ではない
日本人初NFL選手誕生も夢ではない

毎年2月末に米国で行われるNFL合同テスト会。佐伯さんはそれに参加するNFLジャパン指定選手に合格した。昨年から挑戦し、二度目で手にした切符。今月後半からユージャー

ジーで様々な試験を受け、最終的に多くのNFLスカウトに直接アピールするチャンスを得る。チームメイトからもがんばってこと、応援をもらった。合格すれば日本人初、前代未聞の快挙だ。

チームも若い選手の挑戦をサポートしている。テスト地はニュージャージーだが、宿泊はニューヨーク。いつも支援してもらっている人たちとの食事など自由時間も楽しみだなどいう。

最後にインパルスの今年の意気込みを聞いた。「結果が出せなかった昨年から心機一転、今年は自分たち若い選手に責任感や魅せてやるという気持ちが表れてくるシーズンになると思います。ぜひ期待してください！」

インパルスと佐伯さんに要注意だ！

